

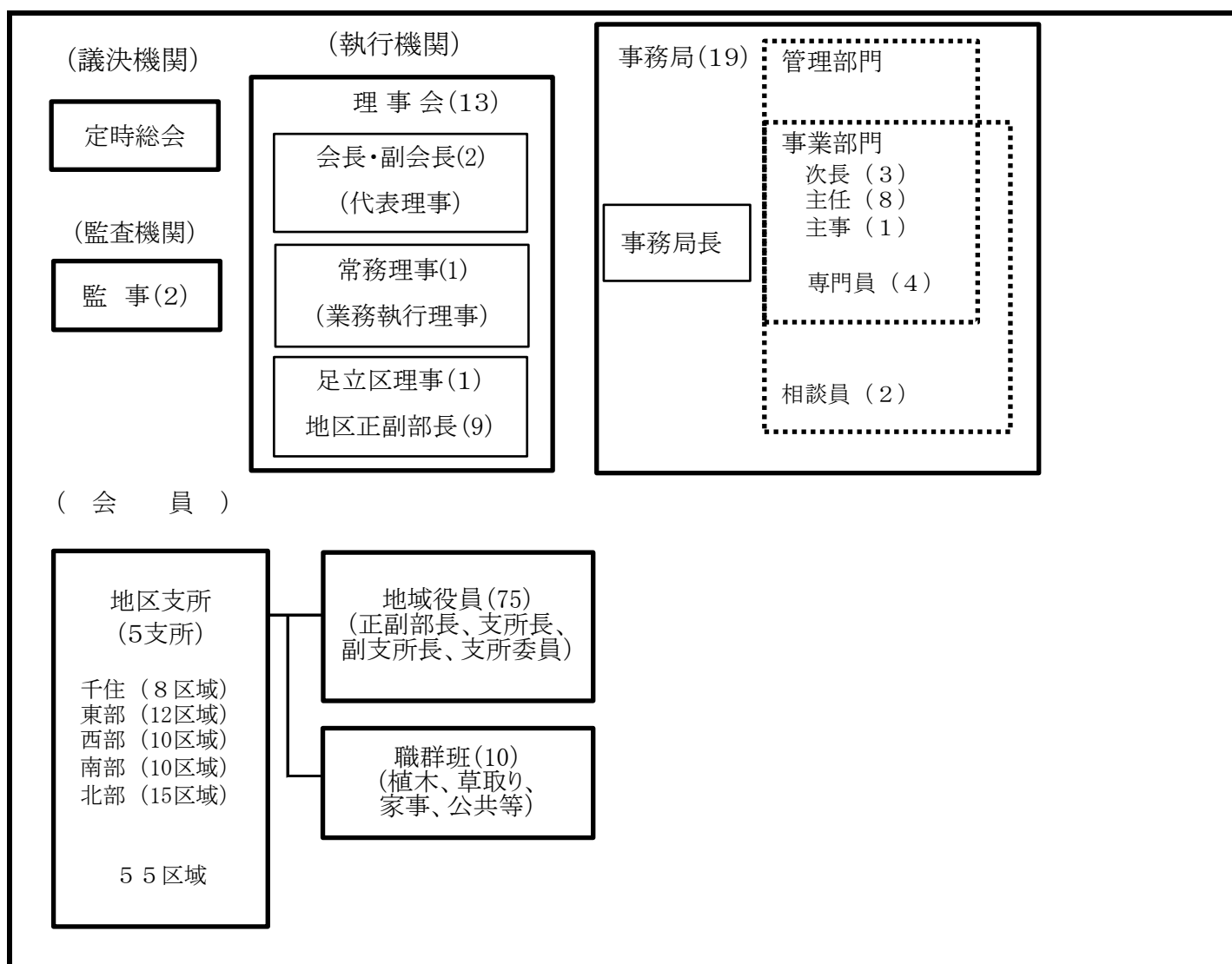
令和7年度 足立区シルバー人材センター 事業概要・収支予算説明書

1 概要説明

令和7年1月17日現在

名 称	公益社団法人 足立区シルバー人材センター
所 在 地	足立区西保木間一丁目8番2号
設立年月日 公益認定	昭和53年4月20日(平成2年7月2日名称変更) 平成23年4月1日公益社団法人
代 表 者	会 長 國井 幹雄
職員数(実員)	常勤13名(派遣1名 固有12名) 専門員4名 相談員2名 合計19名
基本財産	-----

2 組織機構図



3 基本目標・基本理念及び主な公益目的事業

3 基本目標・基本理念及び主な公益目的事業

【基本目標】 高齢者の希望に応じて就業の機会を確保し、高齢者の生きがいの充実、社会参加の推進を図り、活力ある地域社会に貢献する

【基本理念】 1 自主的・自立的な組織理念 2 共働・共助の事業理念

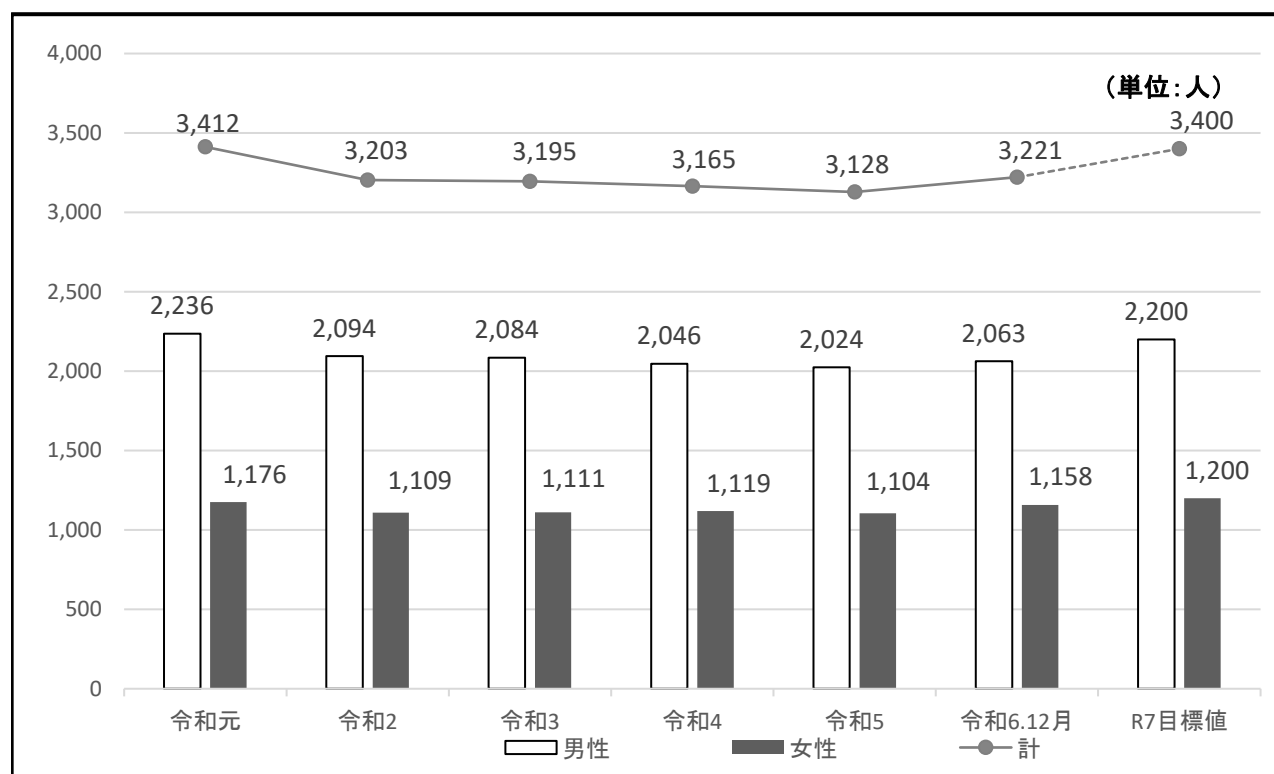
【主な公益目的事業】(定款第4条)

- 1 臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業を希望する高齢者のための、就業の機会確保及び提供
- 2 高齢者に対し、就業に必要な知識及び技能の付与を目的とした講習の実施
- 3 社会奉仕活動等を通じて、高齢者の生きがいの充実及び社会参加の推進を図るために必要な事業
- 4 高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与する目的を達成するための調査研究、相談及び事業の企画運営

4 会員数の推移

(単位:人)

年度	男性	女性	計	対前年度	平均年齢
令和元	2,236	1,176	3,412	△ 13	74.9才
令和2	2,094	1,109	3,203	△ 209	75.3才
令和3	2,084	1,111	3,195	△ 8	75.8才
令和4	2,046	1,119	3,165	△ 30	76.5才
令和5	2,024	1,104	3,128	△ 37	76.9才
令和6.12月	2,063	1,158	3,221	93	77.2才
R7目標値	2,200	1,200	3,400	—	—



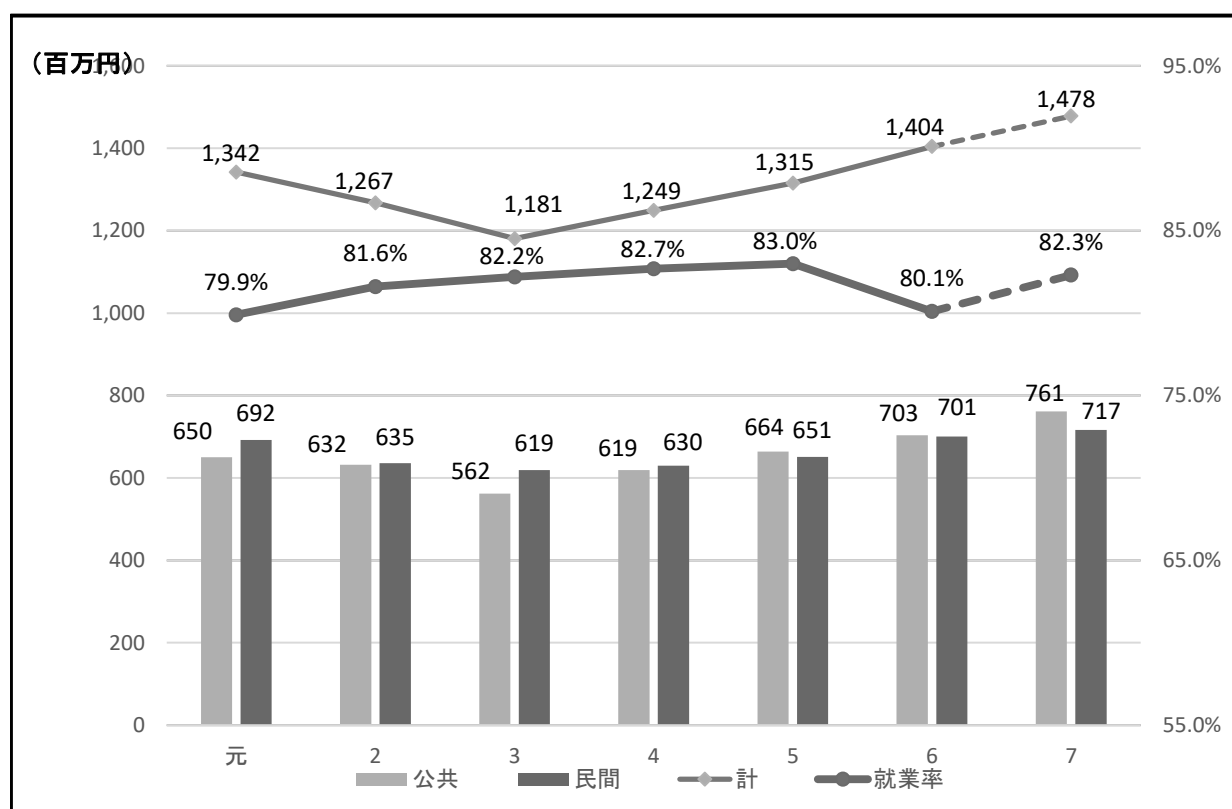
(※)破線は目標値

前年11月末日との比較で全体会員数及び女性会員の増加割合に応じ連合交付金が加算されるため、全体の会員数だけでなく、特に女性会員の増加に注力する。

区主催のイベントに参加し、シルバー人材センターの存在をアピールしていく。そのなかでも女性の会員を増やすため、特に女性向けの会員研修等に来てもらうなど新規会員の獲得に励む。

5 契約額及び就業率の推移

年度	契約額(千円)	前年度契約増減率(%)	会員就業率(%)	就業実人数(人)
令和元	1,342,404	0.6	79.9	2,728
令和2	1,267,396	△ 5.6	81.6	2,616
令和3	1,180,909	△ 6.8	82.2	2,627
令和4	1,248,997	5.8	82.7	2,618
令和5	1,315,390	5.3	83.0	2,597
令和6 ※見込み	1,403,961	6.7	80.1	2,580
令和7 目標値	1,478,026	－	82.3	2,800



会員就業率＝就業実人数÷全会員数

(※)破線は目標値

※令和6年度の契約額の見込みは1,403,961千円であるが、R6.11月時点の事業実施状況は以下のとおり

契約額 970,112千円、前年同月増減率 9.3%増

会員就業率 79.3%、就業実人数 2,546人

6 令和7年度の主な公益目的事業等詳細内容

(1) 普及啓発

予算額 (単位: 円)		令和6年度 (A)	令和7年度 (B)	増減(B-A)
		10,108,329	10,050,730	△ 57,599
主な内容		令和6年度 予算(C)	令和7年度 予算(D)	増減(D-C)
ア	センター広報紙の発行(年間発行数) ※税抜き 通常号4,000部 R6@1,400円×80箱 @1,490円×1箱 R7@1,680円×80箱 @2,028円×1箱 300号記念号印刷代 R7@40,000円 新年号6,000部 R6@80.0円/部 R7@75.0円/部	50,000 部	50,000 部	0 部
	予算額 (単位: 円)	652,839	689,070	36,231
	【内容】 ①センター広報紙の発行(配付先: 会員、区関係各課、警察、消防) 4,000部/月 ②新年号は、上記のほか区公共施設・区議会に配布 6,000部 R7は通常号の紙代や新年号の印刷単価の値上げに伴う増。			
イ	トキメキ記事(就業中の会員の紹介等)及び広告 (会員募集)の掲載	17 回	17 回	0 回
	予算額 (単位: 円)	4,664,880	4,664,880	0
	【内容】 ①トキメキ記事の掲載(就業中の会員の紹介等)発行部数 347,000~352,000部/回 ②トキメキ広告の掲載(会員募集の広告) 年間17回(記事・広告掲載数)			
ウ	センター事業案内チラシ新聞折込 (印刷代 R6@7.5円/部 R7@8.45円/部) (折込委託費 R6 672,000円 R7 582,400円)※税抜き	80,000 部	70,000 部	△ 10,000 部
	予算額 (単位: 円)	2,059,200	1,941,940	△ 117,260
	【内容】 センター事業案内チラシの新聞折込を年2回実施(折込部数 10月、3月) 新聞購読者数減に伴う印刷折込部数の減			
エ	新規会員募集用チラシの印刷・配布 (印刷代 R6@5円/部 R7@5円/部) ※税抜き	50,000 部	70,000 部	20,000 部
	予算額 (単位: 円)	275,000	847,000	572,000
	【内容】 新規会員募集用チラシを地域の広報配布会員が配布 R6【50,000部】R7【70,000部】 R6は役員が無償で配布していたが、R7は広報配布会員に委託費を支払い配布する(420,000円)※税抜き。 R7は会員が少ない地域(宮城・小台・新田等)に重点的に配布する目的で配布数を2万部増やした。			
オ	ホームページのリニューアル(新規)	0 月	12 月	12 月
	予算額 (単位: 円)	0	173,800	173,800
	【内容】 ホームページをリニューアル。年額(108,000円)と初期設定費(50,000円) ※いずれも税抜き。			

6 令和7年度の主な公益目的事業等詳細内容

(1) 普及啓発

予算額（単位：円）		令和6年度 (A)	令和7年度 (B)	増減(B-A)
		10,108,329	10,050,730	△ 57,599
主な内容		令和6年度 予算(C)	令和7年度 予算(D)	増減(D-C)
カ	区内バス広告（入会募集）掲載（皆減）	55 台	0 台	△ 55 台
	予算額（単位：円）	722,370	0	△ 722,370
	【内容】 区内を運行する東武バスの一部に入会募集の広告掲載を実施していたが、入会時のアンケートでバス広告を見て入会した会員が僅少であり、費用対効果が低いと判断したため、広告掲載を中止する。			
キ	駅看板広告（入会募集）掲示	3 か所	3 か所	0 か所
	予算額（単位：円）	1,734,040	1,734,040	0
	【内容】 竹ノ塚、西新井、北千住駅の3か所の駅構内に入会募集PR用ポスター等を掲示。			

(2) 就業開拓

予算額（単位：円）		令和6年度 (A)	令和7年度 (B)	増減(B-A)
		3,092,320	3,152,820	60,500
主な内容		令和6年度 予算(C)	令和7年度 予算(D)	増減(D-C)
ア	就業開拓員（会員）による企業訪問活動 配分金（単価×時間数） R6@1,113円×40H/月×5地区 R7@1,163円×40H/月×5地区 ※税抜き	12 月	12 月	0 月
	予算額（単位：円）	2,938,320	3,070,320	132,000
	【内容】 事業所へのリーフレット等の投函や新規就業先の開拓及び既存発注者への訪問を行い、新規発注や発注継続の依頼を促す(R6.12月時点 196件)。訪問単価アップに伴う配分金の増。 ※令和6年度は就業開拓員の再編成を行っていたため、企業訪問件数が少なくなっている。			
イ	家事援助サービス用チラシ印刷・配布（印刷部数） （印刷代 R6@7.0円/部 R7@7.5円/部） ※税抜き	20,000 部	10,000 部	△ 10,000 部
	予算額（単位：円）	154,000	82,500	△ 71,500
	【内容】 家事援助サービス用チラシを地域ごとに会員が配布（随時）。 前年度分の残部を活用するため、不足分のみを印刷することによる印刷部数の減。			

(3) 就業に必要な知識及び技能の付与を目的とした講習の実施

予算額 (単位: 円)		令和6年度 (A)	令和7年度 (B)	増減 (B-A)
		1,743,700	1,775,700	32,000
主な内容		令和6年度 予算 (C)	令和7年度 予算 (D)	増減 (D-C)
ア	安全管理講習会 (研修講師謝礼、役員会場設営費用弁償)	600 人	700 人	100 人
	予算額 (単位: 円)	86,000	106,000	20,000
	【内容】 ①交通安全自転車講習会で自転車の乗り方や自転車事故防止等の講座を実施。講座回数の増に伴う講師謝礼等の増 (2回→3回)。 ②転倒防止等のために日常でできる運動習慣等の講座を実施 (0回→1回)。			
イ	自転車安全教育指導員養成講習 (新規) (講習地までの会員交通費)	0 人	4 人	4 人
	予算額 (単位: 円)	0	12,000	12,000
	【内容】 自転車の乗り方や自転車事故防止等の講義ができる自転車安全教育指導者を会員の中から養成。			
ウ	コンプライアンス・危機管理・接遇研修 (全会員対象・一部外部講師)	13 回	13 回	0 回
	予算額 (単位: 円)	767,800	767,800	0
	【内容】 全会員を対象に各地区で外部講師を招いて接遇研修を実施。 就業会員を対象にコンプライアンス・危機管理研修を必要に応じて実施。			
エ	職能研修 (延べ310人) (講師謝礼、研修材料費等)	31 回	31 回	0 回
	予算額 (単位: 円)	889,900	889,900	0
	【内容】 ①家事援助グループ研修 (入門研修(12回/120人)、クリーン研修(8回/80人)、各地区独自研修(7回/70人)) [講師謝礼570,000円、材料費87,000円] ※R6、R7同額 ②スキルアップを図るためのマンション清掃研修(1回/10人)を実施。 [委託費56,000円] ※R6、R7同額 ③植木・草取り班の安全及び技能研修会を実施 (植木班(1回/10人)、草取り班(2回/20人))。 [委託費96,000円] ※R6、R7同額			

6 令和7年度の主な公益目的事業等詳細内容

(4) 熱中症予防対策

予算額（単位：円）		令和6年度 (A)	令和7年度 (B)	増減(B-A)
		0	8,646,000	8,646,000
主な内容		令和6年度 予算(C)	令和7年度 予算(D)	増減(D-C)
ア	熱中症予防対策 (新規) (冷感インナー (@4,250円×1,200個) と冷感キャップ (@2,300円×1,200個) の購入) ※税抜き	0 人	1,200 人	1,200 人
	予算額（単位：円）	0	8,646,000	8,646,000
	【内容】 会員の夏場の屋外での作業に伴う熱中症リスクを軽減するため、冷感インナー及び冷感キャップの配布を行う（対象者1,200名 7,860,000円）。※税抜き			

(5) 社会奉仕活動等事業

予算額（単位：円）		令和6年度 (A)	令和7年度 (B)	増減(B-A)
		550,000	550,000	0
主な内容		令和6年度 予算(C)	令和7年度 予算(D)	増減(D-C)
ア	ボランティア活動(延べ900人) (ゴミ袋、軍手、お茶代等)	55 回	55 回	0 回
	予算額（単位：円）	550,000	550,000	0
	【内容】 駅周辺・街路・歩道等での空き缶・ゴミ拾い、公園等公共施設外周等の清掃及び草取り、活動にあわせてビブスや腕章を着用し、センターの周知を図る（支所単位で企画実施、チラシ配布含む）。			

(6) 調査研究

予算額（単位：円）		令和6年度 (A)	令和7年度 (B)	増減(B-A)
		22,000	22,000	0
主な内容		令和6年度 予算(C)	令和7年度 予算(D)	増減(D-C)
ア	事業実績の分析と事業所等意向調査 (往復郵便切手代 220円×100件)	100 件	100 件	0 件
	予算額（単位：円）	22,000	22,000	0
	【内容】 顧客満足度と就業開拓（就業機会の確保と創出）に関するアンケートを実施し、アンケート結果と会員の就業状況を理事会や委員会で分析し、就業先の確保につながるよう検討する。			

(7) 事業の企画運営

予算額 (単位: 円)		令和6年度 (A)	令和7年度 (B)	増減 (B-A)
		1, 076, 000	1, 076, 000	0
主な内容		令和6年度 予算 (C)	令和7年度 予算 (D)	増減 (D-C)
ア	安全管理委員会 (会議費用弁償@2, 000円×延べ90人)	5 回	5 回	0 回
	予算額 (単位: 円)	180, 000	180, 000	0
	【内容】 会員の健康増進と安全の向上に関する事項について、その対策の推進を検討。			
イ	適正就業推進委員会 (会議費用弁償@2, 000円×延べ28人)	4 回	4 回	0 回
	予算額 (単位: 円)	56, 000	56, 000	0
	【内容】 適正な内容で会員が就業しているか、請負・委任契約から逸脱していないか等を検討。			
ウ	就業開拓委員会 (会議費用弁償@2, 000円×延べ20人)	4 回	4 回	0 回
	予算額 (単位: 円)	40, 000	40, 000	0
	【内容】 就業開拓員による企業訪問や就業開拓をどのように行い受注に結びつけられるかを検討。			
エ	会員増強委員会 (会議費用弁償@2, 000円×延べ40人)	4 回	4 回	0 回
	予算額 (単位: 円)	80, 000	80, 000	0
	【内容】 会員の入会促進や退会抑制等と、入会促進の広告や出張入会説明会等の普及啓発について検討。			
オ	広報いちょうぴあ編集員会議及び通信員合同会議 (印刷諸謝金@5, 000円×4人/12回 会議費用弁償@2, 000円×5人/48回)	60 回	60 回	0 回
	予算額 (単位: 円)	720, 000	720, 000	0
	【内容】 広報紙「いちょうぴあ」の紙面の編集や取材、他団体との連絡調整を行う。 毎月月末の印刷を委託している。			
カ	ミニハンドブック改定部会 (皆減) (印刷代)	6 回	0 回	△ 6 回
	予算額 (単位: 円)	41, 500	0	△ 41, 500
	【内容】 就業に必要な情報をまとめたハンドブックを就業時に持ち歩けるサイズに変更し、全会員に配布していたが、会員の使用率が伸びなかったため廃止。			

7 収支予算(正味財産増減計算ベース)

7 収支予算(正味財産増減計算ベース)

I 一般正味財産増減の部

1. 経常増減の部

(1) 経常収益

公益目的事業会計・法人会計

単位：円

科 目	令和6年度 予算額(A)	令和7年度 予算額(B)	比較増減 (B-A)	概要 (内訳・主な増減理由など)
受託事業収益				発注者から受託した事業による収入
受取配分金 <1>	1,253,734,000	1,373,700,000	119,966,000	令和7年度業務量・受注額増による増
受取材料費等 <2>	9,000,000	9,000,000	0	インボイス制度による消費税納税について 受取配分金等にかかる消費税経過措置20%・・・26,106,000円 経常収益の受取事務費<3>、 経常費用の租税公課<41>へ計上
受取事務費 <3>	102,508,000	110,569,000	8,061,000	
施設管理受託収益 <4>	2,339,000	2,258,000	△ 81,000	
受託事業収益計 <5>	1,367,581,000	1,495,527,000	127,946,000	
受取会費				会員の年会費及び拠出金収入
正会員受取会費 <6>	3,400,000	3,400,000	0	年会費1,000円×3,400名分
配分金拠出金受取会費 <7>	23,850,000	26,107,000	2,257,000	配分金(公共・民間企業・一般家庭の受託事業収入)の増に伴う増
				※拠出金:受取配分金の2%を支所運営経費に充てるもの
受取会費計 <8>	27,250,000	29,507,000	2,257,000	

(1) 経常収益

公益目的事業会計・法人会計

単位: 円

科 目	令和6年度 予算額(A)	令和7年度 予算額(B)	比較増減 (B-A)	概要 (内訳・主な増減理由など)
受取補助金等				
受取区補助金 <9>	129,538,000	141,650,000	12,112,000	職員給料ベースアップ等による増 ア. 人件費補助 120,855,046円 (正規職員・非常勤職員等 給料手当・社会保険事業主負担等) イ. 人件費以外の管理・事業に対する補助 10,852,579円 (賃金・OA機器・業務システム保守 料・普及啓発チラシ印刷等) 173,800円 (ホームページリニューアル開設・ 年額利用料) 8,646,000円 (熱中症予防対策の冷感インナーと 冷感キャップの配布) 1,122,000円 (駐車場利用料)
受取連合交付金 <10>	7,329,000	7,429,000	100,000	東京都シルバー人材センター連合経由 の国補助金(人件費・賃金) 女性会員増に伴う交付金増
受取区コミュニティ施設 活用補助金 <11>	720,000	720,000	0	西部支所(関原お休み処)賃料の補助 家賃90,000円×2/3×12カ月分 (足立区コミュニティ施設活用商店街活 性化事業費補助金)
受取補助金等計 <12>	137,587,000	149,799,000	12,212,000	
雑収入				
受取利息 <13>	1,000	1,000	0	
雑収益 <14>	531,000	491,000	△ 40,000	自転車点検における要修理車の減等による減
雑収入計 <15>	532,000	492,000	△ 40,000	
経常収益計 <16>	1,532,950,000	1,675,325,000	142,375,000	

7 収支予算(正味財産増減計算ベース)

(2) 経常費用 公益目的事業会計

単位：円

科 目	令和6年度 予算額(A)	令和7年度 予算額(B)	比較増減 (B-A)	概要 (内訳・主な増減理由など)
事業費				
支払配分金 <17>	1,253,734,000	1,373,700,000	119,966,000	受取配分金 <1>と同額
支払材料費等 <18>	9,000,000	9,000,000	0	受取材料費 <2>と同額
職員基本給 <19>	51,869,000	50,338,000	△ 1,531,000	正規12名・嘱託4名・非常勤職員2名分 事務局長の区からの派遣への切替えによる減
職員特別手当 <20>	22,925,000	25,032,000	2,107,000	正規12名・嘱託4名・非常勤職員2名分 正規職員定期昇給による増
職員諸手当 <21>	16,501,000	18,248,000	1,747,000	正規12名・嘱託4名・非常勤職員2名分 正規職員扶養家族等変更による増
法定福利費 <22>	14,799,000	16,191,000	1,392,000	正規12名・嘱託4名・非常勤職員2名分 標準報酬月額変更による増
福利厚生費 <23>	538,000	538,000	0	正規12名・嘱託4名・非常勤職員2名分 健康診断料金等事業費分
退職給付費用 <24>	7,437,000	7,935,000	498,000	正規12名・嘱託4名・非常勤職員2名分 中退共掛金変更による増
減価償却費 <25>	4,765,000	4,716,000	△ 49,000	什器備品等減価償却費事業費分 (減価償却費減による減)
臨時雇賃金 <26>	6,225,000	6,559,000	334,000	臨時職員賃金の最低賃金改定による増
旅費交通費 <27>	1,343,000	1,336,000	△ 7,000	仕事班会議、安全対策等活動旅費等事業費分 (仕事班会員数減による減)
通信運搬費 <28>	3,986,000	4,002,000	16,000	会員連絡用経費、電話料・郵送料等事業費分 (会員・発注者連絡等の回数増による増)
会議費 <29>	83,000	144,000	61,000	就業会員会議数と出席者数増による増 (3回→6回 570人→900人)
消耗什器備品費 <30>	55,000	55,000	0	就業用備品費
消耗品費 <31>	9,020,000	20,043,000	11,023,000	就業用等消耗品費分 (熱中症予防対策冷感インナーと冷感 キャップの購入による増)
修繕費 <32>	69,000	69,000	0	就業用機械修繕事業費分
印刷製本費 <33>	4,364,000	4,766,000	402,000	普及啓発等印刷費 (いちょうびあ記念号の印刷外注等による増)
光熱水料費 <34>	1,914,000	1,894,000	△ 20,000	光熱水費 (支所での利用減による減)
賃借料 <35>	6,902,000	7,086,000	184,000	車両・OA機器等賃借料事業費分 (リース車両更新に伴うリース料値上げによる増)
燃料費 <36>	1,404,000	1,478,000	74,000	車両燃料費等 (燃料代高騰による増)
保険料 <37>	9,945,000	10,146,000	201,000	シルバー保険料、各種保険料 (保険料値上げによる増)

(2) 経常費用 公益目的事業会計

単位：円

科 目	令和6年度 予算額(A)	令和7年度 予算額(B)	比較増減 (B-A)	概要 (内訳・主な増減理由など)
手数料 <38>	284,000	284,000	0	ごみ処理券代、信金振込DVD取扱い 手数料等
委託費 <39>	47,753,000	48,859,000	1,106,000	チラシ・駅看板等各種広告料 (会員によるチラシ配布委託等による増)
諸謝金 <40>	873,000	1,026,000	153,000	悠々会館教室講師、家事援助講師等増 (研修回数増加による増 73回 → 83回)
租税公課 <41>	25,316,000	27,681,000	2,365,000	インボイス制度による消費税納税分 (26,106,000円) 契約用収入印紙税等(1,575,000円)
貸倒引当金繰入額 <42>	100,000	100,000	0	貸倒引当金繰入額 (期首と期末残高で上回った分を繰入)
負担金 <43>	35,000	52,000	17,000	イベント・研修参加負担金等 (イベント・研修参加回数増加による増)
雑費 <44>	100,000	100,000	0	損失補てん金等
事業費計 <45>	1,501,339,000	1,641,378,000	140,039,000	

7 収支予算(正味財産増減計算ベース)

(3) 経常費用

法人会計

単位：円

科 目	令和6年度 予算額(A)	令和7年度 予算額(B)	比較増減 (B-A)	概要 (内訳・主な増減理由など)
管理費				
職員基本給 <46>	10,948,000	10,543,000	△ 405,000	正規12名・嘱託4名・非常勤職員2名分 事務局長の区からの派遣への切替えによる減
職員特別手当 <47>	5,313,000	5,535,000	222,000	正規12名・嘱託4名・非常勤職員2名分 正規職員定期昇給による増
職員諸手当 <48>	4,092,000	4,525,000	433,000	正規12名・嘱託4名・非常勤職員2名分 正規職員扶養家族等変更による増
法定福利費 <49>	3,297,000	3,588,000	291,000	正規12名・嘱託4名・非常勤職員2名分 標準報酬月額変更による増
福利厚生費 <50>	119,000	119,000	0	正規12名・嘱託4名・非常勤職員2名分 健康診断料金等事業費分
退職給付費用 <51>	1,753,000	1,876,000	123,000	正規12名・嘱託4名・非常勤職員2名分 中退共掛金変更による増
減価償却費 <52>	1,167,000	1,156,000	△ 11,000	什器備品等減価償却費管理費分 (減価償却費減による減)
会議費 <53>	121,000	121,000	0	総会等会議費
旅費交通費 <54>	993,000	963,000	△ 30,000	役職員等の旅費管理費分 (役職員の出張回数の減に伴う減)
通信運搬費 <55>	274,000	275,000	1,000	電話料・郵送料等管理費分 (郵送件数の減に伴う減) (郵送料等値上げに伴う増)
消耗什器備品費 <56>	55,000	55,000	0	備品購入費
消耗品費 <57>	478,000	556,000	78,000	総会・事務用消耗品管理費分 (封筒等紙代の高騰による増)
修繕費 <58>	55,000	55,000	0	事務所備品修理管理費分
印刷製本費 <59>	540,000	540,000	0	総会資料・事務用紙等の印刷代管理費分
光熱水料費 <60>	106,000	106,000	0	光熱水費
賃借料 <61>	621,000	638,000	17,000	コピー・印刷機リース料等管理費分 (機器更新によるリース料値上げによる増)
保険料 <62>	219,000	220,000	1,000	役員賠償・個人情報取扱事業者等保険料 管理費分(保険料値上げによる増)
手数料 <63>	233,000	311,000	78,000	両替等各種手数料の値上げによる増

(3) 経常費用

法人会計

単位：円

科 目	令和6年度 予算額(A)	令和7年度 予算額(B)	比較増減 (B-A)	概要 (内訳・主な増減理由など)
委託費 <64>	2,864,000	2,660,000	△ 204,000	OA機器管理費等 (システム改修費減による委託費の減)
租税公課 <65>	19,000	21,000	2,000	収入印紙税管理費分 (理事改選に伴う法人登記等に伴う増)
負担金 <66>	248,000	268,000	20,000	全シ協会費・各種負担金 (会費等値上げによる増)
支払利息 <67>	159,000	299,000	140,000	パソコン等リース債務利息相当額 (再リース契約時の利率アップによる増)
雑費 <68>	50,000	50,000	0	その他諸雑費
管理費計 <69>	33,724,000	34,480,000	756,000	

7. 収支予算（正味財産増減計算ベース）

2. 経常外増減の部

（1）経常外収益 公益目的事業会計・法人会計

（2）経常外費用

単位：円

科 目	令和6年度 予算額(A)	令和7年度 予算額(B)	比較増減 (B-A)
(1) 経常外収益 <70>			
経常外収益計 <71>	0	0	0
(2) 経常外費用 <72>			
什器備品除却損 <73>	0	0	0
経常外費用計 <74>	0	0	0
当期経常外増減額 <75>	0	0	0

単位：円

一般正味財産増減の部	令和6年度 予算額(A)	令和7年度 予算額(B)	比較増減 (B-A)
経常収益計 <76>	1,532,950,000	1,675,325,000	142,375,000
経常費用計 <77>	1,535,063,000	1,675,858,000	140,795,000
経常外収益計 <78>	0	0	0
経常外費用計 <79>	0	0	0
当期一般正味財産増減額 <80>	△ 2,113,000	△ 533,000	1,580,000
一般正味財産期首残高 <81>	155,355,000	153,242,000	△ 2,113,000
一般正味財産期末残高 <82>	153,242,000	152,709,000	△ 533,000

II 正味財産期末残高

正味財産期末残高 <83>	153,242,000	152,709,000	△ 533,000
---------------	-------------	-------------	-----------